



笑顔で楽しく過ごせる 地域づくりを目指して ～ 韮崎市 中谷地区の取組み～

山梨県韮崎市に、懐かしい里山風景を残す、中谷地区。この地区では、美しい自然とおいしい米どころを自分たちの手で守り、後世に引き継いでいくために様々な活動に取り組んでいます。

棚田を守る

中谷地区は、韮崎市西部の中山間地域に位置しています。このため、規模の小さい田んぼが多く、手間がかかることから、耕作放棄地が増えて問題となりました。そこで、地域の農家を中心となって、「中谷農地管理組合」を設立し、地区で耕作されなくなった農地の管理を行っています。

棚田オーナー制度による都市農村交流

平成26年から棚田オーナーの募集を開始し、平成27年には東京都と山梨県から合計4組の応募があり、管理組合の指導のもと約100㎡の農地で田植えを行いました。

参加者は、田んぼに足をとられながら、最初は不慣れな手つきで慎重に稲を植えていましたが、時間がた



つにつれて田植えにも慣れ、1時間半ほどで作業は終了しました。作業を終えて、オーナーの一人は、「美しい風景の中で、貴重な体験ができました。地区の方も早く打ち解けることができ、次回の活動が楽しみです」と笑顔で話していました。

管理組合による田植えの指導



棚田オーナー制度とは

中山間地域の急傾斜地に位置する棚田は、平地の水田に比べ、生産条件が不利なため、耕作放棄地化などが問題になっています。

そこで、棚田の耕作を継続するため、都市住民や地域の非農家とオーナー契約を結び、地元農家と交流を深めながら、米作り体験ができる「棚田オーナー制度」を導入しました。棚田オーナー制度では、作ったお米を宅配してもらうこともできます。

東京から90分

田んぼのオーナーになるじゃんけ!!!

～武田の里山で生まれた
「なかや米」をあなたに～

オーナー制度概要

- ・面積 100m² (1口)
- ・価格 35,000円 (1口/1シーズン)
- ・作業内容 田植え、草取り、稲刈り等
- ・今年は募集を締切りましたが、来年も
韮崎市のホームページ等で募集予定です。
ご応募お待ちしております!

※面積、価格等は平成27年の募集内容です。



中谷農地管理組合 組合長 藤巻 正朝さん

「なかや米は、食味ランキングで最高評価の特Aを獲得した梨北米コシヒカリを栽培しており、好評を得ている。私たちの地区は東京から近く、里山を守っていくために、都会の人たちと交流をさらに深めていきたい。棚田オーナー制度は、来年以降も継続する予定なので、たくさん応募していただきたい」



- 耕作放棄地を活用した、「花の郷こせえるじゃん甲斐プロジェクト」の実施。春には菜の花の美しい黄色のじゅうたんが広がります。



- 懐かしい里山風景を残す中谷地区 晴れた日には富士山も望め、美しい風景が広がります。



- 農業用水路での生きもの調査の実施 自然と共生する地域づくりを目指しています。



- ヤギの放牧による除草 草の処分が不要で、人の労力の軽減にもなります。

中谷地区の取組状況